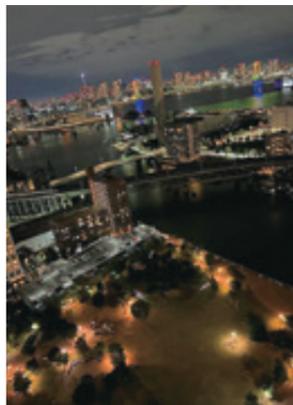


今回の締切は  
4月28日(金)  
必着です。



まりりんさんの作品  
「今宵のレインボーブリッジ」



カロちゃんさんの作品  
「港南の夜明けけよ。」



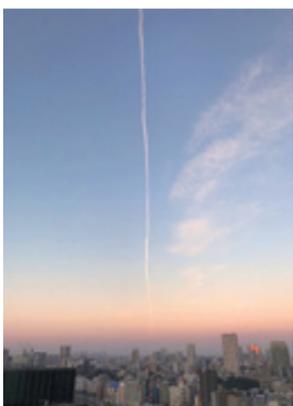
原みつるさんの作品  
「ベランダのあさがお」



小笠原美和子さんの作品  
「芝浦中央公園」



ニコさんの作品  
「果林の木って見たことある？  
見に来てよ」



ashitaさんの作品  
「飛行機雲」



台場にじ子さんの作品  
「朝までの月と出かける鳥」

応募方法

応募方法は、作品にタイトルを添えて、住所・氏名・電話番号・作品の返却希望の有無・ペンネーム（希望者）を明記の上、べいあつぷ編集部までお送りください。写真はデータでもプリントでもOK。携帯写真でも大歓迎です。  
※応募いただいた作品については港区の事業で無償で使用させていただきます。ご了承ください。

作品の送付先

〒105-8516 ※郵便番号だけで届きます  
港区芝浦港南地区総合支所 べいあつぷ編集部  
TEL: 03-6400-0031  
FAX: 03-5445-4590  
E-Mail: sk-kuminnokoe@city.minato.tokyo.jp



べいあつぷ編集部では全員がボランティアで参加する区民編集委員と芝浦港南地区総合支所のスタッフが協働して、企画・編集しています。より良い誌面を作るため、地域の皆さまのご意見・ご要望をお待ちしております（送り先は下記へ）。

港区芝浦港南地区総合支所 べいあつぷ編集部  
〒105-8516 港区芝浦 1-16-1  
TEL: 03-6400-0031 FAX: 03-5445-4590  
E-Mail: sk-kuminnokoe@city.minato.tokyo.jp

※この情報誌にお寄せいただいた住所・氏名・電話番号等の個人情報は、作品の返送および事務連絡に利用します。また、取扱いについては港区個人情報保護条例に基づき、適正に管理します。

編集後記

昨年は、戦争や新型コロナウイルス感染症の長期化、インフレによる物価高、元首相への銃撃など、近年では考えられなかった暗いニュースが多かったように思います。そんな中でも、北京オリンピックでの冬季五輪としては史上最多の18個のメダル獲得や、サッカーワールドカップでのドイツ・スペインという強豪国を破ってのベスト16進出、メジャーリーグでの大谷選手の二刀流での活躍、ボクシングでは井上選手が4団体の統一王者になるなど、スポーツの分野での日本人選手の活躍から、多くの感動と勇気をもたらした1年でもありました。  
今年はスポーツに限らず、もっともっと明るいニュースで埋め尽くされるような年になって欲しいものです。  
横山 仁

べいあつぷ編集部

石川 信幸 大橋 直 岡田 美紀子  
金子 源 小林 紀雄 佐藤 かおる 佐藤 淳子  
須古 邦子 藤田 尚子 堀部 栄優 横山 仁  
MESLER JONATHAN



本誌のバックナンバーは港区ホームページで閲覧することができます。



暮らしの疑問、まとめて「みなとコール」でお答えします。

午前8時～午後8時  
FAX: 03-5777-8752

みなとコール  
ゴヨウ(は)ナーニ ミナト(コール)です  
03-5472-3710

本誌は環境に配慮して「のりとし」にしています。

発行番号 2022034-2435

# べいあつぷ

第65号  
令和5年(2023年)3月

人と人、町と町をつなぐ 一ふれあい情報誌

まちなかのSDGs	
いつもの日常で気軽にできること	2
話題の学校を見てきました 港区立 芝浜小学校	3
港区の聖地探訪 工業デザインの聖地を探訪してみた	4
港区ベイエリア・パワーアッププロジェクト メンバー募集	5
【連載】地域に根ざしたホットエリア[商店街] 第6回 特別編	6
【連載】芝浦港南地区の公園シリーズ 第6回	7
【連載】べいあつぷ編集委員がおすすめする 地域のスポット 第22回	8
総合支所だより	9
イベントレポート・都税のお知らせ	10
港区ベイエリアイベントカレンダー・読者ギャラリー 俳句・川柳編	11
読者ギャラリー 写真編	12



# まちなかのSDGs

いつもの日常で気軽にできること



近年よく耳にするSDGs。ちょっと難しいようですが、私たちの住む芝浦港南地区でもSDGsへの取組が行われています。今回は、17ある目標のうち、12番目「つくる責任 つかう責任」に関連するReduce（リデュース）、Reuse（リユース）、Recycle（リサイクル）の3つのRについて、芝浦港南地区で見かけたものをご紹介します。



**廃棄物等を  
原材料やエネルギー源  
として  
有効利用すること**  
リサイクル「入れ歯」

ペットボトル、缶、古紙、ガラス瓶などのリサイクルはかなり一般的になってきましたが、ちょっと変わり種のリサイクルには、なんと「入れ歯」があります。不要となった古い入れ歯を回収し、その入れ歯に使われている貴金属を精製することにより得た収益を、世界の子どもたちのためにユニセフ募金として、そして港区社会福祉協議会の地域福祉活動の推進に協力する、というものです。

みなとパーク芝浦内に回収ボックスがあるので、機会があればぜひご協力ください。



みなとパーク芝浦1階に回収ボックスがあります



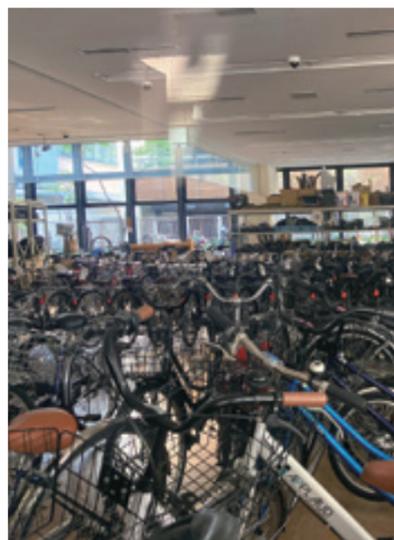
**使用済製品や  
その部品等を  
繰り返し  
使用すること**  
リユース「自転車」

三田図書館が札の辻スクエアに移転したことは前号でご紹介しました。

では、もともとあった場所はどうなったのか？というところ、撤去した自転車のうち、保管期限の過ぎた自転車を修理して、リユース販売をする施設に生まれ変わっています。

リサイクル自転車販売は、毎月第2日曜日です。販売は抽選となりますが、チェックしてみてください！

お得に購入できる  
リサイクル自転車



**製品をつくる時に使う  
資源の量を少なくすること  
や廃棄物の発生を  
少なくすること**  
リデュース「エコバック」

政府の「プラスチック資源循環戦略」の一環として、令和2年（2020年）7月からレジ袋が有料化されました。以降、エコバックを使うケースが増えたのではないのでしょうか。これも立派なSDGs。小さなお子さんもご年配の方もエコバックを使っているシーンをよく目にします。

コンパクトサイズのものが多いので、いつも持ち歩きたいですね。

## SDGsとは



すべての人々にとってよりよい世界へ、より持続可能な未来を築くための、持続可能な開発目標のことです。貧困や人権問題、差別、環境問題など、私たちが直面するグローバルな課題の解決を目指します。

# 話題の学校を 見てきました

## 港区立 芝浜小学校



児童とのふれあいに力を入れている校長先生と副校長先生

芝浦港南地区総合支所の隣に開校したのが「芝浜小学校」です。ビルの校舎というユニークな造りの小学校に、取材に伺いました！

令和4年（2022年）4月に「芝浜小学校」が開校しました。

芝浦小学校通学区の大幅な児童数の増加に対応するために「みなとパーク芝浦」の隣に開校しました。2～5階に普通教室・特別教室、6階に25mプール、7～8階に体育館、9階には人工芝を張った屋上校庭の他、図書室や給食室など、地上9階建て、高さ55mのビル校舎の中にすべての機能・設備が集約された都心ならではの施設となっています。また「みなとパーク芝浦」とは2か所の上空通路でつなげ、連携した多様な学習を可能としました。

また、企業と連携した授業や、運河学習・環境・防災など、地域に根差した取組を行っています。

元気で活動する児童の様子や、学校

の行事、給食メニューなど日々Twitterやホームページで発信されていますので、ぜひご覧ください。

12月に行われた開校記念式典に向けて児童に募集したマスコットキャラクター「ざこばのヒーロー『シバハマン』とその仲間たち」が芝浜小学校の児童を盛り立てています。地域の皆様の応援をよろしくお願いいたします。



小学校の入口にはデジタルサイネージがあります

みなとパーク芝浦の真横にあるのが芝浜小学校です



プールも屋内にあって温水です



できたばかりでとてもきれいな体育館



運動場は屋上にあります



児童みんなでアイデアを出して誕生したシバハマンとその仲間たち

## 地元で根ざした校歌

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の聖火リレー公式BGMを手掛けた井上ヨシマサ氏に作詞作曲していただきました。児童を小舟に例え、芝浜の地から大きな世界で活躍する人物になってほしいという願いが込められています。



港区立  
芝浜小学校



ホームページ



Twitter

# [港区の聖地探訪] 工業デザインの 聖地を探訪してみた

文：蘆澤 雄亮（芝浦工業大学デザイン工学部 准教授）



JR田町駅芝浦口（東口）にある  
田町駅東口交差点より撮影

港区にはプロ野球発祥の地（埠頭少年野球場）や鉄道発祥の地（品川駅）など、様々な「発祥の地」が存在しています。その中でも今日は「知る人ぞ知る発祥の地」をご紹介します。ということで、まずは上記の写真を見てみましょう。この中に「発祥の地」が隠れています。それは写真の左側にある小さな記念碑です。何かというと「東京高等工芸学校創設の地」の記念碑です。



「東京高等工芸学校創設の地」記念碑

「それがどうした!？」と思う方も多いかと思いますが、実はこの記念碑、「工業デザインの聖地」とも言えるものなのです。そう言われてもピンと来ないと思いますので、まずは簡単な年表をまとめてみました。

## 東京高等工芸学校に関する年表

1881	文部省により「東京職工学校（東京都台東区蔵前1-4-3）」を設置
1890	「東京工業学校（現：東京工業大学）」へ改称
1897	東京工業学校附設工業教員養成所に工業図案科を開設
1899	東京工業学校にも工業図案科を開設
1901	「東京高等工業学校」へ改称
1914	工業図案科が東京美術学校（現：東京藝術大学）図案科に併合 当時の工業図案科長であった松岡寿がこれを遺憾とし、分離独立を訴える
1921	芝浦の地に東京高等工芸学校を設置
1945	空襲により千葉県松戸市に移転
1949	千葉大学工学部（現：工学部）として再スタート

ここで言うところの「工業図案科」がデザインの始祖とも呼べるものなのですが、年表にまとめてみたところ、読んで「なんで東京高等工芸学校発祥の地が工業デザインの聖地なんだ?」といまいちピンと来ないかと思えますので、年表を簡単に解説してみます。東京工業大学の中に工業図案科（今で言う「工業デザイン」）を設立したけれど、東京藝術大学に吸収合併させたら「デザインと美術は違うんだ!」という猛反発にあい、東京高等工芸学校（現：千葉大学工学部）として分離独立させたのです。これぞまさに工業デザイン独立の瞬間と言えるでしょう。

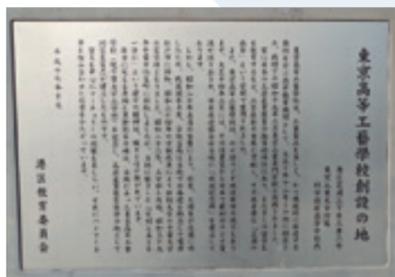
こうしてみると、松岡寿をはじめとした当時のデザイン関係者の並々ならぬデザイン愛を感じますよね。ということで、特に千葉大学工学部デザインコース出身者にとっては、まさに「聖地」と呼べる場所でもあるのです。ちなみに筆者も出身者なので、この地を訪れると身の引き締まる思いになります。この記念碑にはもうひとつ裏話があります。実は「本当の記念碑」はこの裏側（柵の向こう側）にあるのです。本当の記念碑は、平成13年（2001年）に母校創設80年を記念し有志によって建立されました。ですが、その場所は東京工業大学附属科学技術高等学校の敷地なので一般の方は入れません。その経緯もあってか、その4年後の平成17年（2005年）に敷地外側にも記念碑が建立されました。

ちなみに余談ですが、東京高等工芸学校は\*ラジオ放送発祥の地でもあります。こちらもご興味あればどうぞ。ということで、港区の聖地探訪でした。

\*東京高等工芸学校（現在の東京工業大学附属科学技術高等学校）の図書室を仮放送所として第一声が発信されました。



東京工業大学附属科学技術高等学校の敷地内にある「本当の記念碑」



敷地外の記念碑にある解説文



本当の記念碑にある解説文

# 港区ベイエリア・パワーアッププロジェクト メンバー募集

芝浦港南地区総合支所は、地域の魅力アップのための活動、地区情報誌の発行など、地域の皆様と区が共に考え、行動する組織「港区ベイエリア・パワーアッププロジェクト」を設置しています。令和5年度のメンバーを募集します。一緒に活動してみませんか。

## 港区ベイエリア・パワーアッププロジェクト

### ① 水辺のまち歩き プロデュース分科会

「まち」への愛着と理解を深めることを目的として、地域資源を活用したまち歩き等のイベントの企画・運営を行います。



- 募集人数：20人程度
- 活動頻度：平日夜間に、月1回程度（土・日曜等にイベントを実施）
- ※令和4年度の平日の活動日は、毎月第2木曜

### ② みどりでつなぐ プロジェクト分科会

地域特性に応じた緑化推進や、地域の皆様にみどりへの関心を持っていただくためのイベントの企画・運営を行います。



- 募集人数：20人程度
- 活動頻度：平日夜間に、月1回程度（土・日曜等にイベントを実施）
- ※令和4年度の平日の活動日は、毎月第3水曜

### ③ べいあっぷ 編集部

年3回発行の芝浦港南地区情報誌「べいあっぷ」の企画・取材・撮影・文章作成・編集を行います。



- 募集人数：15人程度
- 活動頻度：平日夜間に、月1回程度（各号の編集スケジュールによる）
- ※令和4年度の取材・撮影は、平日昼間頃に実施

- 対象：芝浦港南地区（芝浦、海岸二・三丁目、港南、台場）在住・在勤・在学者、または芝浦港南地区のために活動したい人
- 活動期間：令和5年4月から令和6年3月まで
- 申込方法：住所、氏名、年代、勤務先（学校名）、電話番号、メールアドレス、希望する分科会を明記の上、郵送またはFAXで申込先へ。港区ホームページの応募フォームからも申込ができます。
- 申込期限：令和5年3月17日（金）
- その他：
  - ・交通費、報酬の支払はありません。
  - ・会議の際、保育を希望する人はご相談ください。
  - ・応募者多数の場合は、初めての人を優先し、年齢等のバランスを考慮して抽選します。
  - ・各参画組織の進行および資料は日本語になります。
  - ・新型コロナウイルス感染症の流行状況によっては、分科会を延期もしくは中止する場合があります。
  - ・令和5年4月中旬の18:30から「港区ベイエリア・パワーアッププロジェクト 総会」を行う予定です。
- 申込先：芝浦港南地区総合支所協働推進課地区政策担当 〒105-8516 港区芝浦1-16-1 TEL：03-6400-0013 FAX：03-5445-4590

## 令和4年度分科会メンバーからのコメント

### 水辺のまち歩きプロデュース分科会

水辺のまち「芝浦港南地区」の魅力や、まち歩きを通じて一緒に再発見、発信してみませんか。今年度は、「レインボーブリッジからの夜景を楽しむナイトウォーキング」、「港南のまちと海をまるごと満喫（水上タクシー）」を開催し、参加した皆様とまちの魅力を発見し、楽しみました。



### みどりでつなぐプロジェクト分科会

芝浦港南地区は森こそありませんが、街路樹や公開空地に大きな樹木も見られ、潮風が強い中での生育の方法、特徴や歴史などをグリーンツアーとして探訪しています。地域の新たなみどりのスポットと一緒に探しませんか。



### べいあっぷ編集部

私達は地域のことをもっと知りたい、友達作りがしたい、文章や写真を撮ることが好きなどの熱い思いを持って編集委員として活動しています。何より共通していることは、住んでいる地域が大好きなこと。会議では、より良い情報誌になるように各自意見を出し合っています。



[連載・第6回] **デックス東京ビーチ**

今回ご紹介するのは、ゆりかもめお台場海浜公園駅前にそびえ立つ、「デックス東京ビーチ」です。デックス東京ビーチは海側の「SEASIDE MALL」、陸側の「ISLAND MALL」の2館に分かれており、ショップやレストランだけでなく、東京ジョイポリス、レゴランドやたこ焼きミュージアムなど、体験型施設にあふれた商業施設です。今回は、デックス東京ビーチの総支配人を務める江端 亮二さんにデックス東京ビーチの創設時の話や、おすすめポイントを伺いました。

～デックス東京ビーチ 総支配人から～

こんにちは。デックス東京ビーチ総支配人の江端です。

デックス東京ビーチは、平成8年（1996年）7月に海側の「SEASIDE MALL」が先に開業し、平成12年（2000年）に陸側の「ISLAND MALL」が開業しました。

デックス東京ビーチが開業して2年目の平成9年（1997年）に、フジテレビができた時には大変盛り上がっていましたね。

お台場を盛り上げるために、地域や、近隣施設の皆様との連携にも力を入れており、連携してイルミネーションをつなげる取組を行ったり、デジタルスタンプラリーを活用して、近隣施設の回遊性を高めるような取組も実施しました。

また、毎年夏に区が主催する「お台場プ

ラージュ」海水浴事業についても、昨年度海水浴が中止になってしまったため、場所を提供し、泳げる海お台場のPRにも力を入れました。

令和2年（2020年）はコロナ禍で、売り上げは厳しい状況が続きましたが、最近ではコロナ前の来館水準に戻ってきています。デックス東京ビーチは他の商業施設と異なり、「体験型」に特化しているため、コロナ収束に向けて遊びに出かけたい人にとって、楽しめるコンテンツとなっています。

今後も、デックス東京ビーチが地域や観光客の皆様へ愛される商業施設であるように、また、ワクワクを届けられる施設であり続けられるよう頑張っておりますので、ご来館お待ちしております！



べいあっぷ編集委員（左）とユニークなアイデアでお台場を盛り上げる江端さん（右）



東京湾やレインボーブリッジが目の前に広がる絶好のロケーションにあります

おすすめ情報・スポット紹介

デックス東京ビーチがおすすめする、カップルや家族みんなで定額支払うと、1日遊び放題の「お台場周遊チケット」、レゴで作られた新たなデックス東京ビーチのシンボル「しあわせのキリン」について、総支配人にご紹介いただきました。

**お台場の人気施設が無料！  
1日中遊べる「お台場周遊チケット」**

お台場の人気施設がお得に使える、日付指定の電子チケットです。東京ジョイポリス、東京トリックアート迷宮館、お台場たこ焼きミュージアム、映画館、フジテレビ ガチャピン・ムックミュージアム、テレコムセンター展望室、お化け屋敷など、対象のレジャー施設がチケット1つで1日中、遊べます。とってもお得なチケットになっていますので、ぜひご利用ください。



複数の施設を巡って楽しめるチケットで、料金もとてもお得です



**デックス東京ビーチの新たなシンボル  
「しあわせのキリン」**

大阪の天保山にも設置されている「しあわせのキリン」がデックス東京ビーチ1階SEASIDE MALL南側のファミリーマート前にも設置されました。

6mの高さで約5万個のレゴブロックが使われています。待ち合わせ場所や写真スポットとして、ぜひ「しあわせのキリン」に会いに来てくださいね。



レゴで作っているとさえ思えないほどリアルです！

遊具や遊び場、施設など、個性あふれる  
連載

**芝浦港南地区の公園シリーズ**

[第6回] **東八ツ山公園**

「芝浦港南地区の公園シリーズ」第6回目は、東八ツ山公園です。

東八ツ山公園は港区と品川区にまたがる公園です。

投球場や複合遊具、健康遊具があり、幅広い年齢層の方が楽しく利用できる公園となっています。



東八ツ山公園外観（港区側）



東八ツ山公園外観（品川区側）



バスケットボールが楽しめる投球場



公園の隣には神社もあります（品川区側）



遊具や休憩スペースもあります

東八ツ山公園は港区と品川区にまたがる公園です。

園内には、バスケットゴールが設置された広々とした投球場があり、投球場はフェンスで囲まれているので、安心してボールを使った遊びを楽しめます。

複合遊具やスプリング遊具、砂場もあり、小さな子どもたちも楽しく遊ぶことができます。また、大人向けには健康遊具もあるので、大人たちも体を動かせます。また、テレビドラマのロケ地として有名な場所で、数々のドラマの撮影に使われています。

園内には立派な桜の木があり、桜の名所としても知られています。高浜運河沿いにも桜並木がありますので、お花見が楽しめます。

品川駅から品川インターシティ隣の桜並木を通過して、公園でひと休み、さらに足をのびして、天王洲アイルの倉庫街や品川宿散策等もおすすめです。



SPOT 32

株式会社SHIBAURA HOUSE

べいあつが編集委員がずっと気になっていた、大通りに面する芝浦3丁目のガラス張りの建物「株式会社SHIBAURA HOUSE」に行ってきました。

代表取締役の伊東さんに話を伺ったところ、60年近く芝浦の地に根差しており、12年前に建物がリニューアルしたそうです。

以前は、製版の仕事を行っており、商店街の仕事なども引き受けていたそうですが、現在は食料品のパッケージデザインなどの業務をメインに担っているそうです。

建物の特徴は、何といても開放的な空間が広がっていることです。

建物自体は5階建てですが、そのうちの1階と2階はフリースペースとなっており、どなたでも自由にご利用いただけます。

利用可能時間は、平日の11時～16時までとなっています。

伊東さん曰く「地域で集まれる場所が限られてしまうため、気軽に集まれるスペースを作りたい」という思いで、フリースペースを作ったそうです。

Wi-Fiも利用できるのので、ちょっとした打合せや持ち寄りのランチ会などにもおすすめです！

実際に、取材中にもフリースペースを利用している方が多くいらっしゃいました。

植物に囲まれたフリースペースで、ぜひ癒されてみてはいかがでしょうか？

The BayUp editorial board has always been curious about K.K. SHIBAURA HOUSE, a glass-walled building located in Shibaura 3-chome facing the main street, so we went to check it out.

Mr. Ito, the President of the company, told us that the company has roots in Shibaura going back nearly

60 years and the building was renovated 12 years ago.

He told us that they used to do plate-making work and took on jobs from the shopping district and other clients, but now they mainly handle package design for food products.

The building is characterized by its wide-open space.

It is a five-story structure, but the first and second floors are free spaces that anyone can use.

These spaces can be used from 11:00 to 16:00 on weekdays.

According to Mr. Ito, the free spaces were created so there would be a place where people could gather casually, since there are only a limited number of places to gather in the community.

Wi-Fi is also available, making it a great place for small meetings and bring-your-own-lunch gatherings!

In fact, many people were using the free space while we conducted this interview.

Why not try relaxing in this free space surrounded by plants?



誰でも自由に利用できるスペース  
Free space available to everyone



フリースペースには、ソファ席もあります  
Includes sofa seating



ガラス張りの開放的な建物です  
Glass-walled building provides an open atmosphere



第10回 港南ふれあい桜祭り

お花見会、地域有志によるイベント、模擬店、防災コーナー、運河めぐり、フリーマーケット、ゴムボートレース ほか

- 日時 3月26日(日) 11:00～16:00
- 会場 高浜運河東岸(御橋橋から築水橋の一带)
- 対象 どなたでも

▶問合せ 港南ふれあい桜祭り実行委員会 TEL: 080-4443-8090



フリーマーケット参加者募集

- 受付 3月18日(土) 13:00～15:00
- 受付場所 港南いきいきプラザ(ゆとりーむ)ロビー
- 出店料 1ブース500円

※今回はコロナ禍の影響で、1団体・家族あたり1ブースの出店とさせていただきます。



インターネットでも参加者を募集します。

申込はこちら

SKDs学びのまちプロジェクト: SKDs高校生フォーラム2023開催のお知らせ

令和3年度に引き続き、東京工業大学附属科学技術高等学校の高校生がSDGsに取り組む芝浦港南地区の企業や団体に取材を行い、記事をまとめました。アクションブックは3年間かけて作成しますが、今年度は2年目です。

3月17日(金)の午後にオンラインで成果発表会を開催します。

※企画運営協力: 野村不動産(株)、芝浦一丁目地区まちづくり協議会



詳細・申込はこちら



お台場海苔づくり ～お台場冬の風物詩～

今年で18年目を迎えた、都立お台場海浜公園での海苔づくりが、令和4年(2022年)12月17日(土)にTeamお台場海苔づくりメンバーが※竹ひびと海苔網を設置し、スタートしました。

令和5年(2023年)1月末の収穫まで、Teamお台場海苔づくりメンバーが定期的に海苔の生育状況を確認し、状況に応じて網の高さ調整を行いました。今年度も天候に恵まれ、順調に海苔が成長し、1月14日(土)に中間刈取り、1月28日(土)に最終摘み取りを行いました。摘み取った海苔を木枠で成型し、天日干しで乾燥させて約600枚の板海苔ができました。

※竹ひびとは…海苔網を、海中で固定するための支柱のこと

～お台場海苔づくりとは～

区立小中一貫教育校お台場学園の5年生の環境学習で実施している「海苔の育成」を、地域住民、お台場学園PTA、関係団体等で構成する「Teamお台場海苔づくり」がサポートしながら海苔を育成していく取組です。

▶問合せ 芝浦港南地区総合支所 協働推進課 台場担当 TEL: 03-5500-2365



竹ひび立ての様子



中間刈取りの様子



最終摘み取りの様子



完成した海苔

## 大人向けSKDs学びのまちプロジェクト講座を開催しました

若年層を対象とした地域活動や地域コミュニティに関する意識を高め、地域の魅力等について学ぶための事業を令和3年度から実施しています。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業が中止となり、今年度初の開催となりました。

初回は、令和5年（2023年）2月3日（金）に行われ、オリエンテーションとして、芝浦港南地区総合支所から芝浦港南地区の特徴、地域活動等について紹介しました。

その後、「自動車会社の取組をととしてSDGsを学ぶ」講座として、msb田町内にある三菱自動車工業株式会社にSDGsの取組や地域との関わり、港区との連携をお話いただき、講座後は、msb田町内のショールーム見学を行いました。



第2回目は、2月10日（金）に行われ、コクヨ株式会社による「これからの働き方と地域活動を考える」講座を実施しました。コクヨ株式会社による「これからの働き方と地域活動を考える」講座として、地域の方が気軽に集えるようなコミュニティスペースの紹介や、社内で取り組んでいる新しい働き方に関するお話をしていただき、講座後は、講座の会場であるTHE CAMPUS見学を行いました。



2回の講座を通じて、参加者は企業による地域への取組等を学んだほか、より地域を知りたいと思うきっかけとなったようです。この講座をきっかけに、地域の魅力を参加者に知っていただき、次年度以降も地域活動やボランティア活動を担う人材の育成を支援していきます。

## 都税のお知らせ

### 自動車の移転・廃車はお済みですか？

自動車税種別割は、毎年4月1日現在、自動車検査証（車検証）に登録されている所有者（割賦販売の場合は使用者）の方に課税されます。自動車を譲渡したときは移転登録、廃車したときは抹消登録の手続きが必要です。管轄の運輸支局又は自動車検査登録事務所ですら手続きをお済ませください。

\*令和5年3月31日（金）までに手続きをお済ませください。

▶問合せ 東京都自動車税コールセンター  
TEL：03-3525-4066

### 4月から固定資産税における土地・家屋の価格などがご覧になれます（23区内）

- ・対象：令和5年1月1日現在、23区内に土地・家屋を所有する納税者
- ・内容：所有資産が所在する区で課税されている土地・家屋の価格など（縦覧帳簿）
- ・期間：令和5年4月3日（月）から令和5年6月30日（金）まで（土・日・休日を除く）
- ・時間：8時30分から17時まで
- ・場所：土地・家屋が所在する区にある都税事務所

納税通知書は令和5年6月1日（木）に発送予定です。詳細は、主税局ホームページまたは下記問合せ先へ。

▶問合せ 港区にある物件について 港都税事務所  
TEL：03-5549-3800（代表）

### 引越をしたときは、自動車の変更登録の手続きが必要です

引越をしたときは、管轄の運輸支局又は自動車検査登録事務所ですら自動車の変更登録の手続きが必要です。手続きが遅れますと、自動車税種別割の納税通知書が届かないなどのトラブルの原因となります。

やむを得ず手続きが遅れる場合は、電子申請や電話等により、納税通知書の新しい送付先住所をお知らせください。

▶問合せ 東京都自動車税コールセンター  
TEL：03-3525-4066

### 固定資産税・都市計画税納税通知書（土地・家屋）の送付先変更手続きはお済みですか？（23区内）

住民票の変更手続きをされても、不動産登記簿上の所有者の住所を変更する登記手続きをされない場合、23区内の固定資産税・都市計画税（土地・家屋）の納税通知書の送付先は変更されません。登記手続きがお済みでない場合は、「固定資産税・都市計画税 納税通知書送付先変更届」を土地・家屋が所在する区にある都税事務所にご提出いただくか、「東京共同電子申請・届出サービスホームページ」からお手続きください。

\*この手続きにより、納税通知書の名義人の氏名及び不動産登記簿上の所有者住所・氏名を変更することはできません。

▶問合せ 港区にある物件について 港都税事務所  
TEL：03-5549-3800（代表）



## 乳幼児から楽しめるイベント！

## 年配の方にオススメ！

### 芝浦幼稚園 Tel：03-3452-0574

#### りんごちゃんくらぶ（地域の乳幼児親子対象）

令和5年度4月以降の予定は、芝浦幼稚園のホームページをご確認ください。  
※事前の申込は不要・無料です。



#### 園庭開放（地域の乳幼児親子対象）

日時：原則として平日の保育のある日  
※雨天中止 9:30～15:30  
場所：芝浦幼稚園園庭・たんけんひろば

長期休業期間や振替休業日等で実施しない場合があります。詳しくは芝浦幼稚園のホームページをご確認ください。



### 芝浦港南地区高齢者相談センター Tel：03-3450-5905

#### かいごカフェ&港南deオレンジカフェ

日時：4/14（金） 14:00～15:00  
場所：港区立介護予防総合センターラクチャ

日時：6/9（金） 14:00～15:00  
場所：港南区民協働スペース（さんぽーと港南）

#### かいごカフェ

日時：3/10（金）、5/12（金）、7/14（金）  
14:00～15:00  
場所：港南区民協働スペース（さんぽーと港南）



### 港南幼稚園 Tel：03-3471-7347

#### かもめっこデー（未就園児の会）

令和5年度4月以降の予定は、港南幼稚園のホームページをご確認ください。



かもめっこデーの他に、平日11:30～12:30に地域の乳幼児親子対象の園庭開放を行っています。詳しくは、港南幼稚園のホームページをご確認ください。

### にじのはし幼稚園 Tel：03-5500-2577

#### にじっこキッズ（未就園児の会）

日時：5月以降、月に3回程度、火曜日に開催予定  
\*3月・4月の開催はありません。 10:30～11:50  
場所：にじのはし幼稚園



にじっこキッズの他に、平日ににじっこ図書館で絵本貸出を行っています。詳しくは、にじのはし幼稚園のホームページをご確認ください。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、日時や内容が変更になることがありますので、必ず各施設の最新情報をご確認ください。

## 読者ギャラリー

芝浦港南地区の人、暮らしを伝える、とっておきの作品をお送りください。読者の皆さんで「べいあつぷ」を盛り上げてください。力作お待ちしております！

写真のほかに俳句や川柳、イラストでも応募できます！

## 俳句・川柳編

ねごちゃんさんの作品

芝浦の運河に  
芝海老  
今でもいるのかな？

溝内始さんの作品

鯛雲  
兄が支えの  
車椅子

芝浦人さんの作品

運河沿い  
夜の散歩は  
影が友

動くたび  
ヨイシヨとハモる  
友いずこ

